

国道2号 関門トンネル 連絡調整会議 議事概要

1. 開催概要

日時: 令和7年12月23日(火) 16:30~17:30

場所: 九州地方整備局 外部会議室

2. 出席者

国土交通省

中国地方整備局 道路部長 大江 真弘

九州地方整備局 道路部長 福井 貴規

山口県 土木建築部長 仙石 克洋

福岡県 県土整備部長 馬渡 真吾

下関市 都市整備部長 即席 久弥

北九州市 都市戦略局長 小野 勝也 (代理: 計画部 部長 南 孝昌)

西日本高速道路株式会社 九州支社 保全サービス事業部長 荒平 裕次

3. 議事概要

＜西日本高速道路株式会社より、今後20年間の事業計画について説明＞

- 供用後70年近く経過している関門トンネルは、トンネル構造物の老朽化、大規模な換気設備、排水設備等の全面的な更新を行っていく計画。
- 加えて、利便性・安全性向上のため、料金所付近での渋滞等の対策としてETCの導入、視認性向上等のために照明のLED化等の実施を計画。
- 利用者から関門トンネルの事業への理解を得られるよう、関門トンネルの維持管理に関する広報や現場公開などを行っており、引き続き取り組んでいく。
- 今後も安全・安心にご利用いただくために必要な事業を実施するため、通行料金の引上げが必要。
- 通行料金の引上げにあたっては、利用者への急激な負担増を軽減するため、段階的に引き上げる案としている。
- 本日、新たな通行料金案を公表、パブリックコメントを実施し広くご意見をいただいた上で、必要な手続きを進めていく予定。

＜自治体(2県2市)からの意見＞

- 更新内容は理解。更新や予防保全、利便性・安全性等の機能向上を行い、安全・安心な関門トンネルを維持し続けていただきたい。
- また、新たな料金案に係る手続きの進め方についても理解。引き続き丁寧に、利用者含め地域の理解を得る取り組みを進めていただきたい。

以 上